

「福島県沖における洋上風力発電事業に関する調査事業業務委託」に係る公募型企画プロポーザル
質問に対する回答

令和6年3月6日
福島県エネルギー課

質問	回答
【業務実績について】 プロポーザル参加資格確認申請に関する書類の「④ 実績として記載した業務の内容が確認できる書類（契約書等）」について、この段階で企画提案書様式1枚目の「業務実績」一覧と一緒に提出した方がよろしいのでしょうか。	業務実績についても提出ください。 なお、参加資格確認申請段階で記載いただく実績は1件のみで構いません。
【業務実績について】 上記「④ 実績として記載した業務の内容が確認できる書類（契約書等）」について、民間企業等が発注者である業務は、守秘義務の関係から契約書等の開示は困難であるため、代替としてどのような書類であれば認めていただけるかご教示ください。	守秘義務の関係から開示が困難である場合は、不開示部分を黒塗りにしていただく等、開示可能な形で提出ください。
【県税等を滞納していないことを確認できる書類について】 プロポーザル参加資格確認申請に関する書類「⑥ 県税や消費税等を滞納していないことを確認できる書類(納税証明書等)」は、国税その3の3でもよろしいでしょうか。	県税の納税証明書を提出ください。 なお、県税の納税証明書は、地方振興局県税部の窓口で交付していますので、最寄りの地方振興局県税部に申請してください。
【経済波及効果の分析について】 経済波及効果の分析に関して水準（調達目標率）があればご提示ください。	調達目標率は設けておりませんが、経済波及効果を増大させるための対応策等も検討ください。
【検討会について】 洋上風力に関する検討会の実施に関しては、将来の準備区域を目指した内容とすべきか、またはそれ以前の洋上風力検討会のようなレベルを要求しているかご教示ください	検討会は準備区域を目指した内容とするものではなく、業務進捗の報告や諸課題の共有・解決策の検討等を行うために開催してください。
【電力システムの確保等について】 電力システムの確保に関しては、東北電力管内への接続または東京電力管内への接続を検討した方が良いでしょう。または両方でしょうか。	両方検討ください。
【利害関係者の特定等について】 利害関係者の特定、海域利用状況に関しては、受託者が直接ヒアリングを実施するという理解でよいでしょうか。	お見込のとおりです。なお、利害関係者へのヒアリング方法等の詳細は、企画提案内容を踏まえ、本県関係課や関係団体とも連携して検討していきます。